

情報交換の場として図書館 ホームページに【情報ひろば】

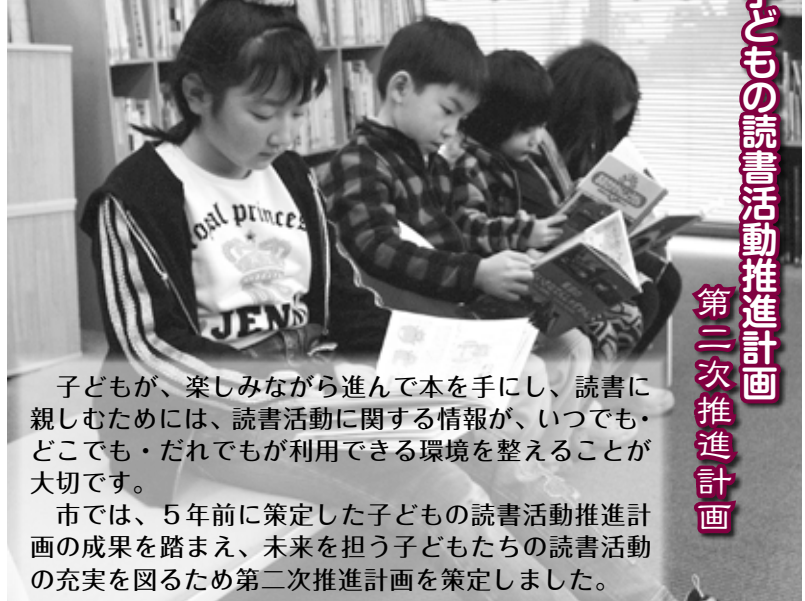
市立図書館ホームページ中に「情報ひろば」コーナーができました。

市立図書館ホームページに「情報ひろば」コーナーができました。

幼稚園・小学校・中学校ごとに取り組みを紹介します。

子どもが自然に本に親しむ環境づくり

鳴門市子どもの読書活動推進計画 第二次推進計画



子どもが、楽しみながら進んで本を手にし、読書に親しむためには、読書活動に関する情報が、いつでも・どこでも・だれでもが利用できる環境を整えることが大切です。

市では、5年前に策定した子どもの読書活動推進計画の成果を踏まえ、未来を担う子どもたちの読書活動の充実を図るため第二次推進計画を策定しました。

4月から市立図書館ホームページ(<http://www.city.naruto.tokushima.jp/contents/lib/>)内に読書活動の取り組みの紹介する、【情報ひろば】を開設します。

市民総ぐるみでの子どもの読書活動を推進するために保護者やボランティアをはじめ、たくさんのかたに活用してもらいたいと考えています。各学校(園)のホームページにもリンクしていますので、ご利用ください。



朝の10分間読書
(大麻中学校)

● **学校では**・
市内の小・中学校では、学校ごとに「朝の10分間読書」に取り組み、読書習慣や自ら学ぶ姿勢を身につける

● **学校では**・
第一次計画(平成17～21年度)を策定後、子どもの読書活動においてさまざまな成果がみられます。第二次計画では、学校・市立図書館・ボランティア団体のより一層の連携や学校図書館の活性化などを進めます。

● **学校では**・
ともに、本に親しむ機会としていきます。

● **市内の小・中学校**・
1校に学校図書館2校・中学1校に学校図書館サポーターを配置して、司書教諭とともに新たな視点や工夫を凝らしながら学校図書館の活性化に努めています。

● **幼稚園・保育所(園)では**・
絵本の読み聞かせやおはなし会を日常的に行うと共に絵本の紹介等を通じて、家庭における親子読書の支援にも努めます。



● **図書館では**・
小学生対象の「1日図書館職員」や職業体験(中・高校生)で図書館への理解や関心を

● **学校(園)に市立図書館の本を貸し出したり、教科や「調べ学習」に資料提供を行うなど学校支援の充実をさらに進めます。**

● **地域・ボランティア団体では**・
各児童クラブでは、読書タイムを設定したり、児童

● **家庭では**・
4カ月健康診査に訪れた赤ちゃんと保護者に親子で一緒に絵本を楽しむことを伝えながら、絵本を渡す「ブックスタート事業」が行われています。

● **家庭では**・
図書を利用した読み聞かせを行ったりしています。また、移動図書館車が遠隔地にある児童クラブを月に1回巡回し、多くの子どもたちに利用されています。

● **ボランティア団体では**・
本とふれあう行事や保護者向けの研修会など、地域に根ざした活動を定期的に行っています。



「家庭の10分読書」を始めてみませんか

家庭で10分間など時間を決めて親子で読書をする習慣をつけてみませんか。同じ本について親子で語りえる環境をつくることによって、子どもたちが本に親しめるようにしましょう。



● **問** 市立図書館(☎68550255/FAX68666589)